

2016年ランドスケープコンサルタンツ協会賞

募集要綱

主催：(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会

協賛：(公財)都市緑化機構／(一財)公園財団／(一財)日本造園修景協会／(一社)日本公園緑地協会  
 (一社)日本造園建設業協会／(一社)日本造園組合連合会／(一社)日本植木協会  
 (一社)日本公園施設業協会／(一社)日本運動施設建設業協会／(一社)日本水景協会  
 (一社)ランドスケープアーキテクト連盟

■趣旨

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(以下、CLA)では、ランドスケープコンサルタンツ協会賞表彰規程により、環境の保全と創造に寄与する、優れたランドスケープコンサルテーションに対して、その功績をたたえ、「ランドスケープコンサルタンツ協会賞」(以下、CLA賞)を授与し、これを表彰しています。

■表彰対象・内容

- 表彰対象は、優れたランドスケープコンサルテーションを担当した組織及び個人とします。
- 募集部門(次項参照)ごとに、以下の賞を選出し、表彰します。
  - ①「最優秀賞」(「優秀賞」の中で、最も優れたコンサルテーションとして評価されたもの)
  - ②「優秀賞」(優れたコンサルテーションとして評価されたもの)
  - ③ その他(選考委員会の判断により、「特別賞」「奨励賞」等を選出することがある)

■募集対象・部門

- 募集の対象は、以下に示す「設計」、「調査・計画」、「マネジメント」の3部門の業務成果とします。  
 (発注者は官民を問いません)

部 門	内 容
①設計	庭園・公園・緑地・観光レクリエーション施設やその他の都市空間・自然的空間等の設計 <sup>※1</sup> を行ったもので、応募時点で設計の主旨にしたがって竣工しているものを対象とする。
②調査・計画	緑の基本計画・景観基本計画・環境基本計画等の計画業務、及び、庭園・公園・緑地・観光レクリエーション施設やその他の都市空間・自然的空間等の調査・計画業務、環境アセスメント等のランドスケープ分野に関連する調査・計画業務で、応募時点で公表され、運用されているものを対象とする。
③マネジメント	公園等の管理運営業務などのパークマネジメントや、市民参加等によるイベント・ワークショップ運営、出版・シンポジウム等の普及啓発活動、自然環境や街並み景観保全・創造のための活動などを対象とする <sup>※2</sup> 。

※1、※2は、次ページ参照

※1 必ずしも実施設計を対象とするのではなく、基本設計のみを行った場合でも対象とする。また、住宅地や駅前空間等の都市空間において複数の都市施設や宅地・建築等を一体的に計画デザインする、いわゆる敷地計画にあたる業務やそれに伴う個別施設の設計についても対象とする。ただし、いずれも、それらの設計の主旨にしたがって竣工していることを要件とする。

これらの場合を含め、基本設計者と実施設計者が異なる場合や、複数の施設の総体としての作品であり設計者が複数存在する場合、また、施工者とも連携して業務を行った場合等においては、その設計推進体制の全容が分かるよう、連名による応募が望ましい。

※2 設計や計画後にマネジメント業務を行った場合は、過去の他部門における受賞作品であっても応募可能とする。

## ■応募資格・点数

○応募者は、CLAの正会員・準会員および賛助会員である法人・個人および団体とし、応募代表者は、その所属役職員とします（応募代表者は、会社代表者の了解を得た上で応募してください）。

○連名者には非会員を含むことができます。

○応募点数は、それぞれの応募部門ごとに、1社2点以内（最大6点）とします。

## ■応募期間・方法

所定の書式による応募書類を作成して、下記応募期間内に提出ください。

種別	応募書類	応募期間	応募方法
審査資料	①応募作品概要票 ②応募作品説明資料 ③添付資料	募集開始日より 2016年8月5日(金)まで	郵送・持参または e-mailによるデータ 転送

### 【応募書類および記入要領】

#### ① 応募作品概要票

所定の書式をホームページ (<http://www.cla.or.jp/>) よりダウンロードの上、入力例にならって、必要事項を簡潔に記入してください。

#### ② 応募作品説明資料

##### 1) 設計部門

応募作品の概要、ならびに平面図および断面図、完成写真などを含む応募作品説明資料を、A3判横で10ページ以内に編集してください。（表紙含む）

##### 2) 調査・計画部門

応募作品の概要、ならびに業務フロー、写真などを含む応募作品説明資料を、A3判横で5ページ以内に編集してください。（表紙含む）

##### 3) マネジメント部門

応募作品の概要、ならびに写真などを含む応募作品説明資料を、A3判横で5ページ以内に編集してください。（表紙含む）

#### ③ 添付資料

新聞・雑誌などの紹介記事や論文等のコピー（出典を明記してください）、パンフレットなどを添付資料とします。

また、調査・計画部門ならびにマネジメント部門の応募作品では、成果品も添付してください(概要書などの公開されたものを優先し、報告書は可能な場合に添付、返却請求も可能)。

これらの新聞・雑誌などの紹介記事や論文等のコピーは、選考の視点の「③市民・ユーザー評価」の参考にさせていただきます。

### 【応募書類の提出方法等】

- ・「応募作品概要票」と「応募作品説明資料」については、e-mailまたはCD-Rによる電子提出としてください。これ以外の提出方法(紙媒体など)では受け付けません。
- ・「応募作品概要票」は、所定の様式によるMS Word形式で提出してください。
- ・「応募作品説明資料」は1作品1ファイルとして、PDF形式(5MB程度)で提出してください。なお、資料内に動画を編集することは禁止します。
- ・CD-Rを提出する際は、提出前に必ずウイルスチェックを行ってください。
- ・「添付資料」は、郵送または持参してください。

## ■選考方法

### 【選考の視点】

選考は、応募書類に基づき、次に示す視点から、選考委員会にて行います。

- ① 独創性・新規性
- ② 社会的課題解決力
- ③ 市民・ユーザー評価
- ④ プレゼンテーション力
- ⑤ ランドスケープ職能への貢献度

### 【選考手順】

- ① 予備審査(8月上旬)：表彰委員会による書類審査により、応募作品の評価資料を作成します。  
必要に応じ、現地の確認や応募者への内容確認等を実施します。

- ② 選考(8月下旬)：選考委員会による書類審査により、最終選考します。

※ 受賞候補者に選考委員会への出席を求めることがあります。この場合には事前に通知します。

### 【選考委員会】

(敬称略 50音順)

委員長	阿部 伸太	東京農業大学准教授
副委員長	内藤 英四郎	CLA 専務理事
委員	石井 ちはる	CLA 広報委員長
委員	入江 彰昭	東京農業短期大学准教授
委員	卯之原 昇	(一社)日本造園建設業協会技術委員長
委員	篠沢 健太	工学院大学教授
委員	霊山 明夫	(一社)日本公園緑地協会常務理事
委員	萩野 一彦	CLA 技術委員長
委員	町田 誠	国土交通省都市局公園緑地・景観課課長

## ■審査手数料

○CLA賞の応募には1作品あたり¥10,000.-の審査手数料が必要となります。

○応募資料提出後に、応募代表者宛にご請求書を発送いたしますので審査手数料をお支払いください。

## ■選考結果の通知・表彰・公表

○選考結果は、平成28年9月に通知し、公表する予定です。

○表彰式は、平成28年10月に開催するCLA賞発表会と併せて執り行う予定です。(表彰式後に受賞者による講演を予定しています。予めご理解の上ご協力を、お願いいたします。)

○受賞作品は、機関紙「CLA journal」(平成28年10月発行予定)およびホームページに掲載します。

※掲載に当たっては、受賞者に対し、CLAjournal原稿作成を依頼いたしますので、ご協力ください。

※CLAホームページにおいて受賞作品の写真、図版がトップに掲載される予定です。

○CLA総会、関連団体と共同で実施する展示会、ポスターセッション等にパネルを展示します。

※パネル展示に当たっては、受賞者に対し、パネル作成を依頼いたしますので、ご協力ください。

○その他、関連団体のメールマガジン、専門誌における特集記事など、公表の機会を設けることに努めます。

## ■掲載協力金

○CLA journalへの掲載に当たっては、受賞者各位より掲載協力金をいただき、印刷費用に充当する予定としておりますので、予めご理解の上ご協力を、お願いいたします。

※最優秀賞、優秀賞および特別賞はカラー2ページとし、1作品あたり¥50,000.-、奨励賞は1ページとし、1作品あたり¥25,000.-とします。

※受賞決定後に、応募代表者宛にご請求書を発送いたしますので掲載協力金をお支払いください。

## ■造園CPD単位取得について

CLA賞は「造園CPD認定プログラム」であり、応募者および受賞者にはそれぞれ以下の造園CPD単位が認められます。

### ①応募に関する単位取得

・教育形態Ⅱ(290)「認定プログラムであるコンクール等への作品等の応募のための資料の作成」として、応募資料の作成に従事した者(1名のみ)に、5単位/1件の造園CPD単位が認められます。

・単位取得の日付は、実際に応募資料作成を行った期間となります。

### ②受賞に関する単位取得

・教育形態Ⅴ(505, 506)「造園CPD認定プログラムであるコンクール等の受賞、または表彰」として、受賞作品ごとに以下の造園CPD単位が認められます。

a) 最優秀賞受賞	応募代表者(1名)	:40単位
b) 優秀賞・特別賞受賞	応募代表者(1名)	:30単位
c) 奨励賞受賞	応募代表者(1名)	:20単位
d) 上記の各賞受賞	応募連名者(複数可)	:10単位

・受賞に関する単位取得の日付は、選考委員会からの受賞通知日(2016年9月予定)となります。

### ③発表に関する単位取得

- ・CLAジャーナルへの掲載により、教育形態Ⅱ(265, 266)「作品等に関する発表(学術雑誌以外の出版物への発表)の責任者または連名者」として、応募代表者は10単位/1件、連名者は5単位/1件、の造園CPD単位が認められます。
- ・受賞作品は自動的にホームページに掲載されますので、教育形態Ⅴ(565)「図書または第三者のホームページへの作品の掲載」として、応募代表者は2単位/1件の造園CPD単位が認められます。
- ・表彰式時の発表等により、教育形態Ⅱ(205, 206)「研究成果または作品等の口頭発表の発表者または連名者」として、発表者は0.4単位/発表時間1分当り、連名者は0.2単位/発表時間1分当り、の造園CPD単位が認められます。
- ・表彰式時に受賞作品のパネル作成と展示・解説により、教育形態Ⅱ(230, 231)「ポスターセッション・企画展での研究成果の発表の筆頭者または連名者」として、応募代表者は5単位/1件、連名者は2単位/1件、の造園CPD単位が認められます。
- ・発表に関する単位取得の日付は、実際に発表や展示を行った期日となります。

以上の教育形態・番号等についての詳細は「造園CPD(継続教育)ガイドブック—第4版—」のP.20, 23をご確認ください。公益社団法人日本造園学会の造園CPDホームページ(下記)よりダウンロードできます。

<http://www.lacpd.jp/doc/guidebook2009.pdf>

## ■その他注意事項

- ① 応募作品は、応募にあたって、発注者及び連名者に、事前の了解を得ておいてください。(予備審査期間中に再確認することがあります。)
- ② 受賞作品の公表資料の著作権は応募者に帰属しますが、CLAがその運用を代行します。このため、応募資料に使用する写真・図版については、著作権に充分注意し、CLAと著作権所有者との間に紛争等が発生することがないように、事前の了解を得ておいてください。
- ③ 応募資料は原則として返却いたしません。ただし、添付資料における報告書については、返却請求があったものに限り、返却いたします。
- ④ その他応募に関する質問については、CLA事務局までお問合せください。

### <応募書類送付先・問合せ先>

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会 事務局  
〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-3-7 近江会館ビル8階  
TEL: 03-3662-8266 FAX: 03-3662-8268 e-mail: info@cla.or.jp  
URL : <http://www.cla.or.jp/>

以上